

基調講演・パネルディスカッション出演者プロフィール (敬称略、五十音順)



石井 幹子 (いしい もとこ)

都市照明からライトオブジェや光のパフォーマンスまでと幅広い光の領域を開拓する照明デザイナー。日本のみならずアメリカ、ヨーロッパ、中近東、東南アジアの各地で活躍。新エネルギー、省エネルギーを積極的に用いた照明デザインに取り組む。北米照明学会会員、国際照明デザイナー協会特別会員(Fellow)、日本照明委員会会員、照明学会名誉会員、光文化フォーラム代表。



大谷 義彦 (おおたに よしひこ)

元日本大学教授、工学博士、主として室内照明設計関連の研究に従事。平成9年度照明学会賞受賞、平成15年CIE Award受賞、照明学会名誉会員、日本照明委員会名誉会員、元LED照明推進協議会(NPO)会長、Light Bridge Association JAPAN NPO副理事長、照明学会認定「照明プロフェッショナル」。



落合 勉 (おちあい つとむ)

照明デザイナー、M&Oデザイン事務所代表。ヤマギワにて照明を実践後、1991年横浜にてM&Oデザイン事務所スタート、現在に至る。2001年からLED照明デザインワークに特化した活動を展開、そして2006年からはOLED照明普及にも尽力。趣味は古灯具探索で、日本のあかり文化の認知普及活動を展開中。2009年7月、Light Bridge Association JAPAN NPOを設立。後進の育成にも力を注ぐ。



泥 正典 (どろ まさのり)

(一社)日本照明工業会専務理事。兵庫県立姫路工業大学機械工学科修了。三菱電機(株)の照明事業部門で製造技術、品質保証及び照明器具の新製品開発に従事。



山倉 礼士 (やまくら れいじ)

東京生まれ。2001年横浜国立大学大学院修士課程修了。魅力的な建物やショップを見て歩く楽しさに惹かれ、商店建築社へ。入社後は一貫して月刊『商店建築』の編集に携わり、誌面充実のために日々、新しい店舗やデザインを見て、設計者やオーナーへの取材を行っている。『商店建築』は、レストラン、ホテル、ファッションストアなど最新の空間デザインを豊富な写真で国内外に向けて発信する、1956年創刊のストアデザインの専門誌。

パネルディスカッションモデレータープロフィール



小林 光 (こばやし ひかる)

慶應大学環境情報学部教授、工学博士。1949年東京生まれ。1973年に環境庁(現・環境省)入庁。気候変動枠組条約第3回締約国会議(COP3)の誘致や、同条約京都議定書の国際交渉を担当。2009年7月に環境事務次官に就任。2011年1月に退官。主な著書『エコハウス私論 建てて住む。サステナブルに暮らす家』(ソトコト新書)、『低炭素都市』(学芸出版社)。